

二年国語教室通信10号

アナウンサーも言い間違い？

毎日元気に過ごしていますか。

さて、テレビで活躍するアナウンサー。ニュースを見ていても、その冷静な話しぶり、明確な発音に感心します。時間とたたかいながら、頭の中で言葉を選んで話しているのですから、相当な訓練を積んでいるのでしょう。原稿があらかじめ用意されている場合だけでなく、準備なく最新の原稿が入ってくることもあり、その場合は、目で先を追いつながり読んでいくことになるそうです。

けれども、アナウンサーも人間。思わぬ錯覚から間違ってしまうこともあるそうです。たとえば、「鉄筋コンクリート」と言うべきところを「鉄コン筋クリート」になってしまいうような間違いです。過去の言い間違い傑作？を集めて創作された架空のスポーツ実況中継です。言い間違いをいくつ発見できますか。（「力のつく音声言語学習50のアイディア」 三省堂 より引用）

「プレイボーイ」いよいよ試合開始です。白い空にはポツカリ青い雲が浮かんでいます。トップバッターが右のバッターボックスに入りました。真っ白に日焼けした顔から、真っ黒な歯がのぞいています。ピッチャー第一

球、投げました。打ちました。キャッチャーフライ。キャッチャー、ミットを捨ててマスクを構えました……。ついに打線の看板が大爆発。野球はまさにドラマのな筋書きです。

六つ発見できましたか。

早口言葉パート2

声に出して読んでみましょう。口の体操ですよ。

* 完投寸前でコントロールが乱れ、急きよ救^{きゅうえん}援投手が登板したが、第一球は大暴投、キャッチャーきよろきよろ、観客あきれてもうけっこう。
* 観光客の期待に応えるような、究^{きゅうきょく}極の旅客列車のデザインを考案しようと、決意を固めた。
* 土俵^{どひょう}際の逆転か、行司^{ぎょうし}の軍配差し^{ぐんぱい}違い、ぎゅうぎゅうづめの観客も、ケンケンガクガク けんか腰。

（「力のつく音声言語学習50のアイディア」 三省堂 より引用）

言葉を探そう

今回も同音異義語の問題です。次の空欄に「かいほう」を熟語で入れてみましょう。

- ①校庭を（ ）する。
②奴隷を（ ）する。
③病人を（ ）する。
④病状が（ ）に向かう。
⑤アンケートに対する（ ）が届いた。
⑥同窓会の（ ）を配る。
⑦数学の問題の（ ）を理解する。

難読漢字 国の名前です。

- ①亜米利加 ②露西亜 ③仏蘭西 ④独逸
⑤伊太利亜 ⑥西班牙 ⑦葡萄牙 ⑧瑞西

読書室 「窓ぎわのトットちゃん」

（黒柳徹子 講談社青い鳥文庫）

戦後最大のベストセラーは何かなと思ひ、調べてみた。それは「窓ぎわのトットちゃん」だった。作者の黒柳徹子さんは誰もが知っている名女優、名タレントである。日本で八百万部以上売ただけでなく、三十五カ国以上で愛読されているという。

問題児として小学校一年で退学処分となつてしまったトットちゃんが、私立小学校「トモエ学園」に転校するとこ

ろからこの話は始まる。そこで出会つた校長先生に「君は本当はいい子なんだよ。」と言われ、トットちゃんのはのびのびと成長していく。とにかくエピソード満載で面白い。黒柳さんはその後テレビ女優第一号の一人として活躍し始める。その時のエピソードを綴つたのが「トットちゃんネル」（新潮文庫）。思わず声を立てて笑つてしまう一冊だ。少し前にNHKでドラマ化されていた。

さらに、黒柳さんはユニセフの親善大使として子どもたちの支援のために世界各国を訪問する。（この活動は一九八四年から二〇一七年まで続いた。）その時のエピソードを綴つたのが「トットちゃんとトットちゃんたち」（講談社青い鳥文庫）だ。この本を初めて読んだとき、何も知らずに生きていた自分を情けなく思つた。世界に目を向けるよい機会となる一冊だ。

アナウンサーの言い間違い

①「プレイボーイ」↓「プレイボール」

②白い空にはポツカリ青い雲↓青い空にはポツカリ白い雲
③真つ白に日焼けした顔から、真つ黒な歯が↓真つ黒に日焼けした顔から、真つ白な歯が

④ミットを捨ててマスクを構えました↓マスクを捨ててミットを構えました

⑤打線の看板↓看板の打線

⑥ドラマのない筋書き↓筋書きのないドラマ

言葉を探そう 答え

- ① 開放 ② 解放 ③ 介抱 ④ 快方 ⑤ 回報
- ⑥ 会報 ⑦ 解法

＊他にも 海峰・開法・海宝などたくさんあります。

難読漢字

- ① アメリカ ② ロシア ③ フランス ④ ドイツ
- ⑤ イタリア ⑥ スペイン ⑦ ポルトガル ⑧ スイス